



## 台湾 慈法禪寺 釋淨耀法師来山

去る1月20日、台湾より慈法禪寺様、釋淨耀法師はじめ井筒屋社長様ほか関係の皆様方7名が、仁叟寺にご来山いただきました。淨耀法師は台湾仏教会の重鎮であり、台湾はもとより日米中始め世界各国に於いて、精力的に仏教の布教教化活動を行っております。

当日は、仁叟寺総代人及び梅花講の皆様によるお迎えをさせて戴き、本堂では日中両国語による梅花流詠讃歌をお唱え致しました。

諷経、拝観、歓談の後、精進料理を召し上がっていただきました。また、梅花講の皆様には手作りの精進料理も提供していただきましたこと、有難く感謝しております。



↑ 本堂での法要後、欣光閣にて歓談

## スリランカ研修旅行報告（幼稚園園舎寄進建立）



去る2月19日～24日、住職がスリランカへ行って参りました。住職が一昨年迄会長をつとめていた群馬県曹洞宗青年会で、托鉢やチャリティバザー等ボランティアで積み立てた浄財を使い、スリランカに建立されたマエバシ幼稚園の新園舎増築を果たしました。同園舎落慶及び世界遺産でもある仏歯寺様、スリランカ仏教の中心である大菩提会様等を拝登する研修、篠原会長始め21名の会員関係者一同にて伺って参りました。



← 落慶式典風景

マエバシ幼稚園は、凡そ40年ほど前に群馬県前橋市内の篤志家有志が、千葉県香取市にあるスリランカ仏教寺院・蘭華寺様を介し、スリランカはコロombo郊外に建立した幼稚園です。当初40名の園児が、現在は200名を超え、入園希望者も多いとも伺いました。式典は、日本式法要終了後にテープカットや除幕、園児によ

る合唱等、テレビ局も入り盛会裏にお勤めすることが出来ました。

蘭華寺様は、住職のウパテッサ老師、副住職のシイラ老師が仁叟寺住職と懇意であり、仁叟寺境内に所在する仏足石は老師より頂戴いたし、当山大節分会でのご協力も仰いでおります友好寺院であります。なお、ウパテッサ老師は現在、スリランカ仏教大菩提会会長をつとめ、スリランカ仏教の指導的立場におられます。

よき研修、よき仏縁、よき国際親善が結べました事、何より感謝の一言です。

→ 贈呈した新園舎にて



## 自らを洲とする ～備災のススメ～

仁叟寺が高崎市指定避難所になり、市より市役所と山内を直接結ぶホットラインが設置されました。また、あわせてましてラジオ高崎など災害時にラジオ放送が受信出来る機器が備え付けられました。

昨年は地元神保の関口区長始め高崎市防災課、消防署、小学校、吉井社会福祉協議会、消防団、第一テクノ、伊藤園高崎支店他多くの関係各位のご尽力により、当山を舞台に多胡小学校校区の大規模な避難訓練等が行われました。災害に向け、備える事を備災と申します。ご家族にて、又は地域にて、災害時に向けた様々なシュミレーションを行い、いざという時の心構えが出来れば、防災に繋がるものと思っております。



↑仁叟寺防災時通信機器

## 新本堂屋根工事完了

昨年10月22日に修行されました上棟会法要の後、屋根工事が始まりました。12月末日を以て新本堂の屋根工事は完了し、立派な葺屋根が聳え立ちました。その後、ブルーシートなどで新本堂の出入口及び窓部分を覆い、今春より電気工事が木村電気商会様により施工される予定です。

来年4月29日の落慶を目指し、本堂建設委員会を中心とした関係者一同、会議等で慎重審議を重ね、精進を



↑堂々とした葺の新本堂

## 地鎮式及び上棟式寄進者一覧（順不同、敬称略）

### ●地鎮式法要（平成29年6月24日修行）●

金一封（仁叟寺）、金一封（出牛裕一）、金一封（石匠多比良）、金一封（多胡石材産業株式会社）、清酒二升（堂宮入秀社寺建築株式会社）、清酒（株式会社放光）

### ●上棟会法要（平成29年10月22日修行）●

金一封・清酒・仏具借用（仁叟寺）、金一封（仁叟寺東堂）、金一封（信永院）、菓子澤山（東福寺）、菱餅丸餅澤山・赤飯澤山（出牛裕一）、金一封（白田博）、金一封（木村照夫）、金一封（田端米治）、金一封（小林茂）、金一封・菓子澤山（杉田彰）、金一封（渡辺ひで子）、金一封（田中千代治）、雨避ブルーシート張（田中道教）、仮本堂周囲清掃作業（神部忠雄）、金一封（加藤壯士）、金一封・菓子澤山（佐藤春生）、金一封（柿田緑化）、金一封（石匠多比良）、金一封（多胡石材産業株式会社）、金一封（榊原壘店）、清酒三升（堂宮入秀社寺建築株式会社）、清酒二升（株式会社放光）、清酒二升（原建具店）、清酒二升（日野瓦店）、前日準備作業（本堂建設委員会有志一同）

（順不同、敬称略） **ご協力誠に有難うございました**

## 平成29年度 寄進者一覧 (順不同、敬称略)

番号	地域	ご芳名	ご寄進物
1	松田	杉田 彰	仮本堂空調設備及び工事一式
2	矢田	飯塚子工子	切絵作品2点
3	松田	出牛 裕一	総代会寸志
4	東京	窪田 広	大施食会蚕影山例祭供米料
5	多胡	田中 道教	新米30キロ
6	松田	白田 幹男	新米30キロ
7	松田	渡辺 和孝	境内杉林伐採作業

御寄進、誠に有難うございました

## 平成30年度 龍源寺総代人世話人一覧 (敬称略)

総代長	松田	出牛裕一	役員	多胡	田中又三
総代人	松田	白田 博	全	松田	渡辺ひで子
全	矢田	木村照夫	全	松田	白田幹男
世話人	多比良	田端米治	全	矢田	金井邦夫
役員	多胡	篠崎悦一	全	矢田	※金井一二三

上記の表が、平成30年度龍源寺総代人世話人の方々です。また、※印の方が新任となります。本年度も、何卒宜しくお願いいたします。合掌

## 龍源寺前総代長 小林茂翁ご逝去

本年春彼岸会中の3月22日、龍源寺前総代長（檀家代表）及び責任役員、また矢田地区の総代人、世話人、本堂建設委員会顧問として長年に亘り菩提寺の護持運営にご尽力賜りました小林茂翁が、行年95歳にて浄土へと旅立たれました。平成19年4月より平成24年10月まで、総代長としてその任に当たり、その間、本尊様修復事業などをなされました。ほか、地元矢田区長や長寿会長等、社会公共福祉の為、尽くされました。ご戒名・龍山院陽岸茂林居士位。改めまして、翁の生前を偲び、ご冥福を祈念いたします。合掌

## 行雲流水 (編集後記)

編集人 住職 渡辺龍道

本号で寺報も54号となりました。本堂再建事業も、愈々来年の落慶式を以て圓成する予定です。不安な点がまだまだ多々ございますが、今此処この時をしっかりと精進し、大いなる目標に向かい、共にコツコツ一歩一歩、地道に歩みを進めていきたいと思っております。引き続き、宜しくお願い申し上げます。